

# 当法人の介護職員等処遇改善加算の取り組み

## 1. 介護職員等処遇改善加算算定状況

・介護職員等処遇改善加算Ⅱを算定している

事業所	介護職員等処遇改善加算	
介護医療院 富士ヶ丘病院	処遇改善加算Ⅱ	算定
介護老人保健施設 聖寿園	処遇改善加算Ⅱ	算定
介護老人保健施設 金山	処遇改善加算Ⅱ	算定
介護付高齢者住宅 松寿園	処遇改善加算Ⅱ	算定
介護付有料老人ホーム 桜の里	処遇改善加算Ⅱ	算定

## 2. 賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容

職場環境について、(資質の向上)(労働環境・処遇の改善)(その他)の区分でそれぞれ1つ以上取り組んでいる事

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
資 質 の 向 上	働きながら看護師・准看護師・介護福祉士等取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援 (研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師・准看護師養成校の通学許可及び学費の支援</li> <li>・介護福祉士取得者に資格手当を支給している</li> <li>・より高い専門性を目指すために介護研修費等の補助を行っている。また、研修に参加できる勤務体制をとっている。</li> </ul>
労 働 環 境 ・ 処 遇 の 改 善	雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有給休暇取得推進を積極的に行っている。</li> <li>・残業が無いように勤務体制をとっている。</li> </ul>
	ICT 活用(事業所内にパソコンを導入し、法人内を院内ランで結ぶ)による介護職員の事務負担軽減、入院患者・利用者情報等の情報発信提供等)による業務省力化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部署にパソコンを導入配置している。</li> <li>・法人内に院内ランを構築し、各施設の入居者情報、各種情報発信、収集を行える体制を整備し、情報の共有化を行う等業務負担軽減を行っている。</li> </ul>
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための見守りベット導入やリフト等の介護機器等導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴については特浴、リフト浴を使用。移乗については電動ベッド(超低床ベッド含む)スライドボードを導入しており、介護職員の労働負担軽減による腰痛対策を行っている。</li> </ul>

	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事と子育ての両立を目指すため育児休業取得し易くしている。</li> <li>・法人内に職員が利用できる託児所を開設している。</li> </ul>
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の介護職員と10分ミーティングを行い、職員の心のケアに努めている。また、定期的な会議、幹部ミーティング、各委員会活動にて情報共有を行っている。</li> </ul>
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止委員会を設置している。</li> </ul> <p>事故、トラブルの無いように、事故報告書やヒヤリハット、気づきメモを分析して事故の再発、未然防止について取り組んでいる。</p> <p>運営やマニュアルを作成し実地している。</p>
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年次健康診断、夜勤業務従事者検診の実施、ストレスチェックの実施、希望者は相談を受けることができる。</li> <li>・全館禁煙及び敷地内に分煙スペースを確保している。</li> <li>・職員休憩室を確保している。</li> </ul>
その他の	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	職員教育研修等で充実を図っている、又介護サービス情報公表を活用している。
	障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の状況に合わせた業務内容表を作成し就労支援をしている。</li> <li>・相談担当者を置いている。</li> </ul>
	地域住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事活動に参加し住民の方との交流を図っている。また、法人の防災訓練に区長等に参加して頂き交流を図っている。</li> <li>・毎月一回地域貢献として、地域清掃を行っている。</li> <li>・年2回、入院患者・入居者・地域住民の方を対象に介護教室を開催している。</li> <li>・小・中学生・高校生への福祉体験、職業体験を通じて、入居者との交流を図っている。</li> </ul>
	非正規職員から正規職員への転換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非正規職員から正規職員への転換を勧めている。</li> </ul>
	職員の増員による業務負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に職員を採用するよう努力しているが採用が進まない。他所属の人材を配置して手厚くして、業務負担を軽減している。</li> </ul>